



2021 2月5日
No.58

みどり市 議会だより



ニューイヤー駅伝2021 in ぐんま

2021年1月1日、新春恒例のニューイヤー駅伝（第65回）が開催されました。

県内約100kmのコースで37チームが頂点を競い、富士通が4時間48分52秒の好タイムで12年ぶり3度目の優勝を飾りました。

写真は国道50号みどり市最西部を走るランナーです。

令和2年 第4回定例会（12月）

＜主な内容＞

- 議案審議.....2～3
- 表決結果.....4
- 常任委員会.....5～7
- 一般質問.....8～15
- まちの声.....16

議会がグッと近くなる！ 今回号からみどり市議会だよりが新しくなりました！

12月定例会
ココがギロンの
論点!

5年間の指定管理者が 決まりました

令和2年第4回定例会は、11月27日から12月15日まで19日間の日程で開催されました。

市長からは、指定管理者の指定をはじめ、条例改正、令和2年度補正予算など38議案が上程され、慎重審議の結果、全ての議案を可決しました（手数料条例の一部を改正する条例については修正動議が提出され、修正議決しました）。一般質問には8名が登壇し、市政を質しました。



議案に対してこんな**質疑**がありました

○手数料条例の一部を改正する条例について（議案第95号）

問 諸証明の交付について、市の窓口およびコンビニエンスストアの交付見込みについては。

答 令和3年度の市の窓口での交付見込みは、約4万7,700通、手数料は約1,530万円。また、コンビニエンスストアの交付見込みは、約2,000通、手数料は約44万円。コンビニエンスストアでの交付率は交付予定総数の約4%を見込んでいます。

○指定管理者の指定について（浅原体験村）（議案第118号）

問 指定管理料の積算根拠およびこれまでに市が拠出した経費については。

答 指定管理料の積算根拠は、収入見込額から支出見込額を差し引き、その差額を運営上不足する費用と見込み算出している。浅原体験村の関連で、市が支出している費用は大きく分けて3つあり、①指定管理料、②土地賃借料、③改修費。4年間の市からの支出は1,762万8,072円となっている。

ここが疑問！ 「指定管理者」って??

指定管理者制度とは、多様化する市民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しながら、市民サービスの向上と経費の節減を図ることを目的とするものです。

この制度が導入されたことによって、これまで公共的団体などに限られていた公の施設の管理運営を民間事業者も含めた幅広い団体にお願いすることが可能となりました。

主な施設の指定管理者 （令和3年度から令和7年度まで）

- ・温泉施設かたくりの湯 （株）グッドスタッフ
- ・地域活動支援センター
おおまま （特非）はたおと
- ・大間々南学童保育所ほか
2施設 （福）柏
- ・厚生会館ほか9施設 （福）みどり市社会福祉協議会
- ・介護予防複合施設ほか
1施設 （公社）みどり市シルバー人材センター
- ・笠懸北小学童クラブ （福）清鳳会
- ・浅原体験村 （有）浅原体験村
- ・東町農産物直売所 あずま直売運営組合
- ・小平の里 小平の里施設管理委員会

■議案を修正 しました

議案第95号みどり市手数料条例の一部を改正する条例について、委員会審査の中では原案を可決すべきものと決定しましたが、本会議での審議において、議員から「本議案は、諸証明を交付する際、市役所窓口における交付と比較し、コンビニエンスストアで多機能端末機を利用し交付する場合には、交付手数料を100円引き下げる趣旨となっている。コンビニエンスストアにおける諸証明の交付は、システム使用料や維持管理コストの継続的発生による財政負担増、また、市全体における諸手数料などの受益者負担の観点から公平性を著しく欠くものである。諸証明の交付手数料については、市役所窓口とコンビニエンスストアでの多機能端末機を利用した交付とで統一すべき」との理由で修正動議が提出され、賛成多数により修正議決しました。

令和2年度 各会計補正予算一覧表（12月補正）

会計区分			補正額	補正後の額
一 般 会 計			6,486万1千円	293億1,200万3千円
特 別 会 計	国民健康保険(事業勘定)		16万7千円	54億9,194万1千円
	国民健康保険(診療所勘定)		164万6千円	1億3,020万1千円
	後期高齢者医療		88万円	5億6,415万円
	介護保険(保険事業勘定)		1,395万2千円	46億21万2千円
	富弘美術館事業		232万6千円	1億2,369万3千円
	競艇事業		160億1,902万円	1,524億7,327万6千円
事 業 会 計	簡易水道	収益的収入 第1款 事業収益	22万7千円	1億3,079万2千円
		収益的支出 第1款 事業費用	22万7千円	1億2,811万2千円
	公共下水道	収益的収入 第1款 事業収益	9万1千円	6億4,631万1千円
		収益的支出 第1款 事業費用	13万3千円	6億1,860万3千円
		資本的支出 第1款 資本的支出	▲4万2千円	7億8,044万6千円

※「▲」は予算の減額を表します。

本会議の中継

みどり市議会を広く市民に公開し、より開かれた議会を推進するため、インターネットによる中継・録画放映を実施していますので、ぜひご覧ください。

みどり市議会 インターネット中継

検索

全員賛成で可決した議案

表決結果

全員賛成で可決

区分	番号	件名
諮問	第1号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案	第97号	みどり市印鑑条例の一部を改正する条例について
	第98号	みどり市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について
	第99号	みどり市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について
	第101号	指定管理者の指定について(みどり市地域活動支援センターおおま)
	第102号	指定管理者の指定について(みどり市大間々南学童保育所)
	第103号	指定管理者の指定について(みどり市大間々東学童保育所)
	第104号	指定管理者の指定について(みどり市大間々北学童保育所)
	第119号	指定管理者の指定について(みどり市東町農産物直売所)
	第120号	指定管理者の指定について(小平の里)

区分	番号	件名
議案	第121号	市道の路線認定について
	第122号	令和2年度みどり市一般会計補正予算(第8号)について
	第123号	令和2年度みどり市国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(第3号)について
	第124号	令和2年度みどり市国民健康保険(診療所勘定)特別会計補正予算(第3号)について
	第125号	令和2年度みどり市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について
	第126号	令和2年度みどり市介護保険(保険事業勘定)特別会計補正予算(第3号)について
	第127号	令和2年度みどり市富弘美術館事業特別会計補正予算(第3号)について
	第129号	令和2年度みどり市簡易水道事業会計補正予算(第2号)について
	第130号	令和2年度みどり市公共下水道事業会計補正予算(第3号)について

賛否が分かれた議案、除斥のあった議案

区分	番号	件名	会派議員名			広和クラブ			新政クラブ			立志クラブ			公明クラブ		新令クラブ		日本共産党クラブ	無党派		合計		
			古田島和茂	武井俊一	新井みゆき	柴崎訓佳	金子 實	上岡克己	松井 篤	高草木弘子	阿左美 守	椎名祐司	藤生吉顕	宮崎 武	高草木良江	須藤日米代	丹羽あゆみ	常見詔子	杉山英行	大澤映男	賛成者数	反対者数		
議案	第94号	みどり市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1	
	第95号	みどり市手数料条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	○	○	—	12	5
	第96号	みどり市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1	
	第100号	指定管理者の指定について(みどり市温泉施設かたくりの湯)	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	—	12	5		
	第105号	指定管理者の指定について(みどり市立厚生会館)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第106号	指定管理者の指定について(みどり市障害者福祉センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第107号	指定管理者の指定について(みどり市笠懸老人憩の家)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第108号	指定管理者の指定について(みどり市大間々老人憩の家)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第109号	指定管理者の指定について(みどり市高齢者生活福祉センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第110号	指定管理者の指定について(みどり市老人福祉センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第111号	指定管理者の指定について(みどり市第1親老児童館)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第112号	指定管理者の指定について(みどり市第2親老児童館)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第113号	指定管理者の指定について(みどり市第1笠懸東学童クラブ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第114号	指定管理者の指定について(みどり市第2笠懸東学童クラブ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第115号	指定管理者の指定について(みどり市介護予防複合施設)	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第116号	指定管理者の指定について(みどり市高齢者能力活用センター)	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第117号	指定管理者の指定について(みどり市笠懸北小学童クラブ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第118号	指定管理者の指定について(浅原体験村)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
	第128号	令和2年度みどり市競艇事業特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1	

注1) 表決結果の表示について、賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」、棄権の場合は「棄」、除斥の場合は「除」、欠席の場合は「欠」と表示しています。
 注2) 議長は可否同数以外の場合は、表決に加わらないため「—」と表示しています。
 注3) 棄権…議員自らの意思により表決に参加しない場合。
 注4) 除斥…議員は直接の利害関係にある事件については、その議事に参与することができない。(地方自治法第117条)

本委員会は執行部出席のもと12月10日に開催した。

審査した議案（1件）

●手数料条例の一部を改正する条例

住民票の写しの交付手数料における区分を廃止し、1件につき300円とし、住民票の写しなどの各種証明書を多機能端末機により交付する場合の手数料を、窓口で交付する場合の手数料から一律100円引き下げ、併せて所要の改正を行うものとの説明。

委員から、みどり市の財政状況が厳しい中、少しでも財源を確保するため、諸証明の交付手数料は、市役所窓口とコンビニエンスストアで多機能端末機を使用した場合と同額とすべきではとの質疑があり、マイナンバーカードの普及を図るための誘導策の1つとして窓口より低く設定するものとの説明あり。

また、委員から、早急に当該条例の一部改正を行うことに対する質疑があり、令和3年4月からのコンビニエンスストアでの交付実施に間に合わせたいとの説明あり。

討論はなく、採決の結果、挙手多数により可決すべきものと決定。



可決

■議案を修正しました

本議案は、委員会審査の中では可決すべきものと決定しましたが、本会議での審議において、修正議決しました。

※詳細は本紙3ページをご覧ください。

学童保育所などの指定管理者を指定しました

本委員会は執行部出席のもと12月8日に開催した。

審査した議案（22件）

○国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○印鑑条例の一部を改正する条例

○後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

○指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

○指定管理者の指定（温泉施設がたくりの湯）

○指定管理者の指定（地域活動支援センターおまま）

○指定管理者の指定（大間々南学童保育所、大間々東学童保育所、大間々北学童保育所）

○指定管理者の指定（厚生会館、障害者福祉センター、笠懸老人憩の家、大間々老人憩の家、高齢者生活福祉センター、老人福祉センター、第1親老児童館、第2親老児童館、第1笠懸東学童クラブ、第2笠懸東学童クラブ）

○指定管理者の指定（介護予防複合施設、高齢者能力活用センター）

○指定管理者の指定（笠懸北小学童クラブ）

22 議案中 21 議案
（指定管理者の指定
（温泉施設がたくりの湯）を除く）
可決

●国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の軽減措置において不利益が生じないよう、基礎控除額の引き上げなどにより、軽減判定基準の見直しを行うものとの説明。

委員から、条例改正後、各軽減割合の対象人数に変動はあるかとの質疑があり、軽減措置に係る人数は同程度が見込まれており、条例改正後に不利益を生じる方が出ないような措置となっているとの説明あり。

討論はなく、採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。

●印鑑条例の一部を改正する条例

個人番号カードを用いて自ら多機能端末機を利用するこ



とにより、印鑑登録証明書の交付を申請することができる旨の規定を追加し、併せて所要の改正を行うものとの説明。

委員から、マイナンバーカードを利用して多機能端末機から印鑑登録証明書などが取得できるのは本人のみであるのかとの質疑があり、多機能端末機からマイナンバーカードを利用して取得できるのは本人に限られており、代理人の場合は窓口交付になるとの説明あり。

討論はなく、採決の結果、挙手全員により本案は原案のとおり可決すべきものと決定。

●指定管理者の指定(温泉施設かたくりの湯)

条例に基づき公募し、審査選定を行い、株式会社グッドスタッフを指定するもの。指定期間は、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間。

委員から、選定に当たって、今回指定した運営会社を評価した点について質疑があり、条例に基づき審査し、会社の考え方などが優位と判断。運営面においても現在の管理運営状況を維持できる上、さらなるサービスの向上も期待で

きるものと評価したとの説明あり。

また、委員から、今回指定した運営会社は本県が熊本県ということであるが、管理責任者は今後みどり市に在住をして監督責任を果たすことができるのかとの質疑があり、施設長候補者は本市に在住する予定であり、監督責任についても十分な力を有するものと考えられているとの説明あり。

また、委員から、かたくりの湯は売店で利益を出すという考えで運営はせず、30年間今の状態を維持してきた。現在の指定管理者であるみどり市社会福祉協議会は、かたくりの湯の設置目的に沿って今まで問題なく運営してきたとの意見あり。

討論として、指定管理者を決める選定会議の中で収益事業が評価された点で、営利を目的とする運営会社にかたくりの湯の管理を任せるわけにはいかないと反対討論あり。



採決の結果、挙手少数により本案は否決すべきものと決定。

■本会議で可決されました

本議案は、委員会審査の中では否決すべきものと決定しましたが、本会議での審議において、可決しました。

3施設の指定管理者を指定しました 浅原体験村、東町農産物直売所、小平の里

本委員会は執行部出席のもと12月9日に開催した。

審査した議案（4件）

Pick up!
○指定管理者の指定
(浅原体験村)

○指定管理者の指定
(東町農産物直売所)

Pick up!
○指定管理者の指定
(小平の里)

○市道の路線認定



全ての議案を可決

こんな議論がされました

●指定管理者の指定 (浅原体験村)

条例に基づき、引き続き有限会社浅原体験村を指定するもの。本指定管理者は、浅原地区の活性化および地域振興への貢献がこれまで同様に期待できることから、公募によらず選定したとの説明。指定期間は、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間。

委員から、今後の経営における展望について質疑があり、経営陣が刷新されたこともあり、経営改善に向けてさらに進めていくといった状況。経営努力を図り、指定管理料を減らしていく考えであるとの説明あり。

討論はなく、採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。

●指定管理者の指定 (小平の里)

条例に基づき、引き続き小平の里施設管理委員会を指定するもの。本指定管理者は、経費節減、自主事業の積極的な導入が計画され、小平地区の活性化が期待できることから、公募によらず選定したとの説明。指定期間は、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間。

委員から、計画する自主事業の具体的内容についての質疑があり、家族ぐるみで楽しめるようなキャンプ場を生かした宿泊プラン、マスのつかみ取りやうどん打ちなどの体験型プランの拡充を進め、観光課も一緒に取り組んでいくとの説明あり。

また、委員から、経費節減や業務効率化について質疑があり、仕事量や時期に応じた人員配置を行い、人件費の削減や運営方法の見直しを図っているが、指定管理料を含めた全体の経営となっている部分もあるので、年度ごとの目標を設定し、そこに少しでも近づけるように協力して運営していくとの説明あり。



また、委員から、親水公園の管理について質疑があり、親水公園も、管理の部分などで観光課とも連携が取れる状況である。来場者へ不便をかけない対応について協議をしながら進めるとの説明あり。

討論はなく、採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。

Q

**東町の英語教育を
みどり市全体に広げる考えは**

A

**特色ある英語教育として、
市内全体に広めたい**

日本共産党クラブ
常見 詔子 議員

とした力を付けさせるための指針となるものと捉えている。

問 市内で英語教育に対する格差があってもよいのかと市民から聞かれるが、東町の英語教育をみどり市全体に広げる考えは。

教育長 東町の小中学校で培ってきた英語教育の在り方について、本市の特色ある英語教育として実施できるように、市内全体に広めたい。令和3年度から本格的に取り組む。

問 少人数学級を目指すべきではないかと考えるが、市内小中学校の現状は。

教育部長 小学校で35人に近いクラスは、笠懸東小学校5年生の2クラス、大間々北小学校3・4年生の各1クラス、大間々東小学校5年生の2クラスで合計6クラス。中学校では、笠懸中学校2・3年生の各4クラス、大間々中学校2年生の2クラス、大間々東中学校2・3年生の各2クラスで合計14クラスになる。

問 全国知事会、全国市長会、全国町村会の3会長が

問 あずま小学校は、児童14人に対し、教諭4人、学方向上対策支援員2人、複式解消指導助手2人、ALT1人、教育支援員1人の10人で、東中学校は、生徒18人に対し、教諭7人、ALT1人の8人であるが、笠懸小学校は、児童926人に対し、教諭41人、学力

向上対策支援員1人、ALT2人、教育支援員8人の52人となっている。教員1人に対して児童約17人という計算だ。東町の英語教育特例校の目的は。
教育部長 英語教育特例校の実績については、小学校1年生から英語を学ぶ教育過程を編成、実施し英語に

慣れる中で、英語を聞く力や発音のよさが身に付くといったことが挙げられる。授業以外の学校生活でもALTと触れ合いを積極的にやっている。
問 学習指導要領の考え方については。
教育長 全国的に統一した教育環境の中で、しっかり

連名で、少人数編成を可能とする教員の確保などを要望した「新しい時代の学びの環境整備に向けた緊急提言」を文部科学大臣に提出しているが、このことについてどう考えるか。
教育長 教育が充実するような教員の配置体制を願っている。

市長 本市としても、少人数学級実現やきめ細かな指導のための教員の確保は必要であると考える。





問 新たな温泉施設整備予定地周辺の地盤調査などの進捗状況は。

保健福祉部長 地盤調査はかたくりの湯源泉地内と源泉地の南西で鹿田山東端市道の2カ所で開催している。

問 PFI事業導入可能性調査および公募状況は。

保健福祉部長 サービスの質を落とすことなく民間の資金と経営能力、技術力を活用し、コストダウンや収益性の向上が期待できるかどうか判断するためPFI事業の導入可能性調査を実施している。公募型プロポーザルにより、国内大手の総合建設コンサルタント会

社3社から応募があり、技術評価、価格評価による総合評価により1社が決定した。

問 新温泉施設は、源泉地により近い場所への移転、新築が想定されているが、大間々老人憩の家の年間利用者約3万人に対する公共交通対策については。

保健福祉部長 新温泉施設へ機能を統合した場合、徒歩や自転車での利用者の影響を考えなければならぬ。電話でバスの利用料金を含めた活用や新温泉施設を取り巻く公共交通の在り方を併せて検討していきたい。

問 令和4年に開校予定の笠懸西小学校（仮称）には通級指導教室が予定されている。大間々町の各校にも通級指導教室の設置が必要だと思うが。

教育長 今後、新たに大間々町に通級指導教室を設置したいと考え、群馬県と協議を進めている。ニーズに応じて、細かな指導ができるように配置していきたい。

Q 大間々町の各校にも通級指導教室の設置が必要

A 群馬県と協議を進めている

問 給食費無料化を維持していく方針なのか。

市長 給食費の無料化は、みどり市の特色でもあるので、今後も継続していきたい。

問 給食費無料化を維持するためには、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用した、安定的な

財源確保が必要だと考えるが。

市長 企業版ふるさと納税の獲得に向けて、給食費無料化事業を本市の目玉事業として、企業への情報紹介サイトなどでPRを行っている。本市としても企業版ふるさと納税は財源確保の大きなチャンスでもあり、

本制度を有効に活用していきたい。

立志クラブ
椎名 祐司 議員

Q 令和3年度の税収見込みは

A 約3億円減収見込み

問 GIGAスクール事業について、準備状況と教員の研修は。
教育部長 タブレット端末を授業で活用できるように、各学校から選出された2名の推進委員が研修を受け教員へ伝達する形。成果、課題も情報共有しながら準備体制を整えたい。

問 課題は。
教育部長 児童、生徒に1人1台配備するが、新しい機器の導入に当初は戸惑いも生じることも予想されるため、無理なく活用できるように段階を踏んで進めたい。教員にも得手不得手の個人差があるので、基本的な操作などの研修を丁寧に行っていく。維持管理費は年間約2500万円、5年後に更新する場合、約4000万円が必要だ。

問 児童、生徒への指導方法は。
教育部長 児童、生徒がしっかりと使えて、教員も十分な指導ができるような体制を整え、タブレット端末を

無党派
杉山 英行 議員



持つことで逆に学習効果が高まることのないように準備していききたい。また、専門的な技術支援を行える支援員も予算要望している。
問 コンピュータ・リテラシー向上の考えは。
教育部長 タブレット端末を活用して、児童、生徒それぞれの興味関心を伸ばすことができ、職業選択にもつながっていくと考えている。また、さらなる情報モラル教育の充実を図っていく必要がある。
問 令和3年度の税収見込みは。
市民部長 令和3年度の税収は、令和2年度当初予算と比べて、約3億円減収見込みである。
問 財源不足が想定されている中で、大型事業などの

主要施策の取り組みと予算編成上の調整は。
総務部長 持続可能な財政運営のため、義務的経費、大型事業などにかかる経費を確保し、それ以外の施策に対して10%の一般財源配分額の削減を実施した。
問 GIGAスクール事業など総合計画との整合性は。
総務部長 詳細な事業内容までは位置付けていないが、さまざまな取り組みを推進し、学力の向上を目指すこととしている。
問 維持管理経費の検討は。
副市長 収支決算を見込む中で、歳出経費を細分化した義務的経費の動向や、經常収支比率、公債費関連の財政指標の推移など、市の歳入見込みと合わせた歳出構造を把握した中長期の財政見通しが必要であることから、検討について指示をした。

※コンピュータ・リテラシー…コンピュータを操作し、必要な情報を得ることのできる知識や能力のこと。



問 令和3年度の経常一般財源算定の考えは。

総務部長 経常一般財源算定の現状認識は、市税と普通地方交付税などで1億5000万円から2億円ほどの減収になると見込んでいます。

問 新型コロナウイルス感染症拡大防止の中での歳出予算算定は。

総務部長 「未来への投資」をキーワードとして総合計画の4つの基本戦略に基づき予算編成を行う。新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度は各種イベントが中止になったが、令和3年度は単に令和2年度と同額の予算計上ではなく、新型コロナウイルス対応での新しい生活様式、デジタ

ル化など未来への投資で予算を抜本的に組み替えるとともに、一般財源配分額を令和2年度比で10%削減した。

問 予算編成の考えは。

副市長 新型コロナウイルス感染症の影響により歳入が限られた中で、市民ニーズに応えながら施策を確実に推進していく。

問 新型コロナウイルス感染症拡大防止の中、令和3年度予算編成についての考えは。

市長 新型コロナウイルス感染症拡大防止の中でも市民が安心して生活が送れるような予算を編成する。

問 みどり市財政の中期展望を市民の共通認識にするには。

副市長 予算、決算を通じ市民へ周知してきたが、比較対象や内容の把握が難しく、健全財政の判断が分かりにくいと感じている。今後予定される事業を加味し、中期展望に立った市の歳入歳出構造を推計した資料で市民に伝えることが必要と考える。

市長 本市財政の現状と今後について正確に市民に伝えることが重要。まず、財政の中期展望について市議会に説明し市民と共通認識が得られるよう周知方法も検討して進めていきたい。

問 本市職員のメンタルヘルスへの対策は。

市長 職員は、職場で最大

の市民サービスが発揮できることが必要不可欠と考える。職員のメンタルヘルスの不調は、組織への影響も大きく、何よりも未然防止が重要と考える。令和2年度は、通常業務に加え新型コロナウイルス対策で急を要する対応も求められストレスも高まっている。相談

窓口の開設など職場環境の改善にも努めている。各所属長には、風通しのよい職場を心掛けてもらっている。

Q みどり市財政の中期展望を市民の共通認識にするには

A まず、市議会に説明する

広和クラブ
武井 俊一 議員

Q サテライトオフィス誘致は

A 実現性のある手法などを研究

新令クラブ
須藤 日米代 議員

るとともに、可能性のある回答があった企業に対して積極的にアプローチして、本市として実現性のある手法などを研究し、サテライトオフィス誘致につなげた。

問 企業誘致を策定する検討チームは。

市長 雇用の創出につながるよう産業団地の整備を目標の1つとして、取り組んでいる。令和元年度は、商工課に企業誘致推進室を設置し、群馬県からの職員派遣を受け、具体的な検討を始めている。産業団地の整備は、群馬県による事業化を目指し、庁内で検討組織を設置。本市が持つ優位性を効果的に発揮できるように取り組む。

問 東町を中心とした日光市との観光交流プラン形成は。

産業観光部長 地理的狀況を生かした観光連携は重要だ。みどり市・日光市連携観光案内誌を作成し、活用している。わたらせ渓谷鐵道沿線の観光関係団体と連携し、具体的なモデルコー



スの提案を行い、集客に努めていきたい。
問 ICTを用いた観光情報の発信は。
産業観光部長 花見動画を投稿サイトで配信したり、音声で観光地を紹介する多言語音声ガイドアプリの配信を開始。非接触で行う情報発信は大変有効なものであるため、次年度につなげられるよう努めたい。

問 新型コロナウイルス感染症の影響による市内企業の倒産状況については。
産業観光部長 民間調査会社などが行う調査によると、令和2年3月から10月までの累計で本市では1件。

問 中小企業者への助成金、補助金の交付状況など請があった。
産業観光部長 1事業者につき5万円を支給した小規模事業者感染症対策協力は、1343件に対して6715万円を交付。小口融資の利率緩和措置は、貸付利率を年2・3%から1・7%に引き下げ、4件の申請があった。

問 サテライトオフィス誘致は。
産業観光部長 企業立地意向調査を実施しており、調査項目の中で、サテライトオフィス設置計画の有無や、自治体に希望する優遇制度などについて確認している。調査結果を分析し、企業ニーズの概要を把握す

*サテライトオフィス…企業本社や、官公庁・団体の本庁舎・本部から離れたところに設置されたオフィスのこと。

問 新型コロナウイルス感染症拡大防止には検査体制の充実が必要だが。
保健福祉部長 市内医療機関での検査や結果の即日対応により検査数が増加している。

問 電話やオンライン診療も推進を始めるべきだと考えるが。
保健福祉部長 桐生市医師会と連携を図る方向で考えていく。

問 介護事業所や障害福祉事業所などでのマスクなどの感染防護用資材の安定供給の確保をどう進めるか。
保健福祉部長 3月から5月にマスクを施設へ配布。手指消毒用みどモススタンドを作製し設置した。

問 医療、介護従事者へ再度の応援金給付などの持続的支援が必要だが。
保健福祉部長 検討する。

問 医療、介護従事者などへ偏見や差別的言動をなくすための適切な情報発信をすべきだが。
保健福祉部長 ホームページ、チラシにて定期的に情報発信する。

問 本市の防犯の考え方は。
危機管理監 防犯意識の向上や情報発信により被害の未然防止への取り組みが重要。
問 不審者情報への取り組みは。
危機管理監 防犯メール配信や桐生広域で防犯パトロールを行っている。

問 高津戸地区では防犯灯が少ない。安全な通行や犯罪防止のため再度調査し、市の基準を満たしては。
危機管理監 区長と相談し該当箇所などには設置準備をする。

問 アレルギーを持つ子どものための相談窓口や機関は。
保健福祉部長 保健センター、検診時、乳幼児相談で

保健福祉部長 保健センター、検診時、乳幼児相談で



Q 高津戸地区では防犯灯が少ない

A 設置準備をする

新政クラブ
 高草木 弘子 議員



相談を受けている。

問 食物アレルギーのある児童、生徒への対応は。
教育部長 管理表により保護者と面談し、個々の対応を決める。給食センターでは詳細献立表、弁当持参、牛乳の代替食対応を行っている。

者へ理解を促すため、学校現場で行うべきだが。
教育部長 授業では保健体育、家庭科、学級活動で行い、保護者に通知した。

問 現在はアレルギー対応給食実施は特別なことではない。今後の対策は。
教育部長 全教職員が正しい知識を持ち、アナフィラ

キシーションショックなどの緊急時に備える。アレルギー対応室では専属の栄養士、調理員を配置する。
問 食物アレルギーのある子どもを早急に支援してほしいが。
教育長 早急に対応する。

問 他の児童、生徒や保護

い知識を持ち、アナフィラ

Q 市民から通報を受け付けるシステムの導入は

A 費用対効果を含めて検討したい

問 道路や公園遊具の破損や、災害発生時などの情報をアプリなどを活用して、市民から通報を受け付けるシステムの導入の考えは。

都市建設部長 情報端末を通して情報収集ができることは速報性があるので、他の状況も踏まえ、費用対効果を含めて検討したい。

危機管理監 アプリなどを活用した市民からの災害情報の通報は、災害の実況を判断する上で参考となる。今後、詳細な仕様を確認し、予算や運用経費を含め研究したい。

問 高齢化に伴い紙おむつの使用は増加している。環境省は自治体向けの使用済

み紙おむつの再生利用などに関するガイドラインを公表したが、みどり市の再生利用への考えは。

市民部長 分別収集した使用済み紙おむつの再生利用方式は4つあり、3方式が水を使用してパルプやプラスチックを回収する方式、残りの1方式は水を使わず

公明クラブ
高草木 良江 議員

に破碎しペレットにした後、バイオマス燃料として、再生利用する方式である。本市としても近年排出量の増加が見込まれる使用済み紙おむつの処分は、一般廃棄物の減量、リサイクルの推進などからも重要な課題と考え、環境省のガイドラインを参考に先進事例からも情報収集を行い、再生利用の研究をしたい。

問 内閣府は、1世帯当たり30万円を補助上限額とする結婚新生活支援事業を平成27年度から開始し、令和3年度から上限額を60万円に倍増させるが、新婚世帯を経済的に支援する事業の見解は。

総務部長 結婚新生活支援事業は国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、県内でも7市町村で実施されている。国の交付金を活用し一般財源を抑えるということは重要だと考えているため、積極的に検討したい。

問 国からの交付金だけでなく、独自施策で移住定住促進策につなげている自治

体もあるが。

市長 結婚支援に関しては、これまであまり取り組んできていない部分であり、結婚新生活支援事業は少子化対策や、移住定住の促進に効果があるものと考えているため、前向きに研究検討を進めたい。





問 みどモスバッジ1つを取っても、職員と議員とで着用している人やそうでない人がいて、市としての一体感がないように感じられるが。

市長 2町1村が合併し、歴史も文化も違う中で、市の一体感やみどり市をもっと内外に広めていきたいという思いで子どもたちに作成をお願いし、みどモスが誕生した。みどモスバッジについては、みどり市職員記章等に関する規程の改正を行い、職員において従来の記事といずれかの着用を可とした。また、議員にもさまざまな場面に合わせて利用いただければと考えている。

問 令和2年度の敬老祝金を口座振り込みにしたが誰が決めたのか。

市長 新型コロナウイルス

感染症の影響もあり、渡す側、渡される側、双方の接触の機会を減らしたいという思いで口座振り込みにさせていただいた。保健福祉部を中心にさまざまな議論をする中で最終的には私が決定した。

問 高齢者は長年にわたり頑張った。本市があるのは高齢者のおかげだと思ってる。一部の区長などが高齢者宅を訪れ、感謝の気持ちを伝え、安否の確認を行ったと聞く。地域と市執行部との考えにずれがある。100歳以上の方は市長に会えるのを心待ちにしていると思う。令和3年度は手渡ししてほしい。

市長 大先輩方の血のじむような努力があったからこそ今の生活があることに感謝の念を示すのは当たり前のことだと思ってる。今回手渡せなかったことにはじくじたる思いがある。ただ、感染防止という部分で中途半端な形では実施できない。令和3年度は思いが伝わる方法を検討していきたい。

Q 敬老祝金を口座振り込みにしたが誰が決めたのか

A 最終的には私が決定した

問 日光からの観光客がどのくらい本市を訪れたか把握しているか。

市長 市長就任以来、日光市との連携が本市にとって重要なテーマであるとの思いでゴールデンルートと名付け、さまざまな観光振興などに取り組んでいる。令和2年は新型コロナウイルス

感染症の影響により観光客が激減しているが、例年なら1200万人が日光を訪れる。仮にその1割である120万人が本市を訪れてくれればそれだけでも大きい。めざそう値300万人を達成できるように全力を挙げて取り組んでいきたい。

無党派
大澤 映男 議員



大間々町
神尾 凌河りょうが

諦めずに頑張る！

新型コロナウイルス感染症の影響で何もかもが異例な年となってしまい、スポーツでも多くの大会が中止になってしまいました。

僕は、水泳の全国大会に出場するための標準タイムを切っていて、その大会に出場予定でしたが、残念ながらコロナ感染拡大により大会は中止になってしまいました。中止が決まったとき、とても辛い気持ちになりました。

でも、他にも甲子園やインターハイなども中止になったことを知り、辛い思いをしているのは自分だけではないと思いました。今年は、春の全国大会の開催が決定しています。出場を目指して頑張っていけます。



笠懸町
木村 詩庵しあん

コロナと不審者に

気を付ける

私は、笠懸北小学校に通っている1年生です。12月になり、寒くなりました。暗くなる時間も早くなってしまい、私は、学童にいてママに迎えに来てもらっているのが安心なのですが、お友達が暗くなってから、歩いて帰るのがとても心配です。私のおうちの近くに怖い人が出たと聞いたのでとても不安です。早く解決してくれるとうれしいです。

コロナ禍でしたが、町探検や校外学習に行けてうれしかったし楽しかったです。これからもマスクの着用、手洗い、うがいをしっかりして、みんなが健康と幸せでいられるように努力、協力してコロナに負けないようにします。



東町
尾池 玲子

音楽とおはなし

わが町、東町にて森の中の音楽会、音楽とおはなしが童謡ふるさと館で開催されました。私たちのグループ、あずま語りの会も参加させていただきました。音楽の演奏と朗読のコラボレーションという形で、大勢の皆さんと楽しめたことなど本当にうれしく思いました。

東町には、谷や川、山や森が生み出してくれる緑豊かな自然、そこから生まれるすばらしい伝説や民話がたくさんあります。語りや朗読を通して、東町の心地よい空気や魅力を皆さんに届けていきたいと思っています。

編集後記

令和2年みどり市議会第4回定例会は11月27日から12月15日までの19日間開催され、人権擁護委員推薦など38議案の慎重審議を行い、全議案可決（手数料条例の一部改正は修正議決）とし市民生活の安定を図りました。

さて、令和2年は新型コロナウイルスの地球的な大流行で新しい生活様式を余儀なくされ、みどり市議会、市当局では、経済、感染防止、罹患者対策など予算の追加補正対応など行いました。

本市独自施策は、みどりにもっとスマイル応援事業、ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業、子育て世帯支援金、医療・福祉施設従事者応援金、生活困窮者自立支援事業、学生支援金、小規模事業者感染症対策協力金、マスクや消毒液無料配布などを行い、少しでも援助ができればとの思

いです。

今後も、全ての施策に力を入れながら皆さまの声を反映し、みどり市民の安心安全を念頭にさまざまな職種、年齢、分野など対応ができる施策づくりにより市当局と協議し進んでまいります。

(宮崎 武)

編集委員



委員長 宮崎 武
副委員長 新井みゆき
委員 柴崎訓佳
委員 藤生吉顕
委員 丹羽あゆみ
委員 高草木弘子